

## RIDA スクリーン アレルゲン シリーズ

## アレルギー原材料の ELISA 法定量検査キット

欧州最大の食品検査キットメーカーR-Biopharm 社によるアレルギー原材料用 ELISA 法キットのシリーズで簡単な前処理の後、約2-3時間で定量します。

グリアジンはグルテン検査用で、通常の ELISA キットのほか、インキュベーション時間を非常に短くした FAST タイプ、免疫クロマトストリップを用いた 5 分定性判断の Quick タイプがあります。いずれも小麦のほかライ麦、オート麦も同等に検出します。また Quick のストリップは、直接拭取り試験も可能です。

	RIDA スクリーン アレルゲン シリーズ	製造:r-Biopharm社
品名 コードNo. 価格・仕様	グリアジン (1331P) (R7001) 96 ウェル ★AOAC(OMA)承認 (CODEX STAN 118-1979)	
	グリアジン競合法 (1330P) (R7021) 96 ウェル ★AOAC(OMA)承認	
イタリック 表記はメー カーコード	βラクトグロブリン (1313P) (R4901) 96 ウェル	
	Fast グリアジン (1331PF) (R7002) 48 ウェル	
	Fast グリアジン センシティブ (R7051) 96 ウェル	
	Fast エッグプロテイン (1317PF) (R6402) 48 ウェル	
	Fast リゾチーム (R6452) 48 ウェル 4	
	Fast 甲殻類 (R7312) 48 ウェル	
	Fast カゼイン (1312PF) (R4612) 48 ウェル	
	Fast ミルク (R4652) 48 ウェル	
	Fast βラクトグロブリン (R4902) 48 ウェル	
	Fast ゴマ (R7202) 48 ウェル	
	Fast ダイズ (R7102) 48 ウェル	
	Fast ピーナツ (1315PF) (R6202) 48 ウェル ★AOAC(PTM)承認	
	Fast ヘーゼルナッツ (1332PF) (R6802) 48 ウェル	
	Fast アーモンド (1333PF) (R6901) 48 ウェル	
	Fast マカダミア (R6852) 48 ウェル	
	Fast カシューナッツ (R6872) 48 ウェル	
	Fast マスタード (R6152) 48 ウェル	
	Fast ルーピン (R6102) 48 ウェル	
	Quick グリアジン (1331PQ) (R7003) 25 本★AOAC(OMA)承認	
	Quick グリアジン シングルパッケージ (R7004) 25 本	
Quick・グリアジン拭き取り用 (R7005) 25 本シングルパッケージ ★AOAC(OMA)承認		
Quick・大豆 (R7103) 25 本 (含 綿棒・抽出液)		

本品は食品衛生・環境等に関わる自主検査用キットであり、臨床検査等診断に用いることはできません。必ず取扱説明書等をご覧頂き、使用・保管・廃棄等の方法には充分ご注意ください。なお、価格・仕様など、内容を予告無く変更する場合があります。

アズマックス株式会社 <http://www.azmax.co.jp/> E-mail:sales@azmax.co.jp

東京営業所 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-2-10 Tel 03-6661-1090 Fax 03-6661-1091

**AZmax 食品・飼料・環境・農業 の検査キット**

	<p>Extractor2 (R4613) 3x30mL R4652、1312PF、R4902 用抽出液</p> <p>RIDA カクテル抽出液 (R7006) 105mL 1331P、1331PF、1331PQ、R7004、R7051 用抽出液 (AOAC(OMA))</p> <p>RIDA カクテル抽出液 (R7016) 1000mL 1331P、1331PF、1331PQ、R7004、R7051 用抽出液 (AOAC(OMA))</p> <p>RIDA カクテル抽出液エコ (R7080) 1331P、1331PF、1331PQ、R7004、R7051 用抽出液</p> <p>RIDA 抽出溶液(カラーレス) (R7098) 105mL 1312PF、1331PQ、R7004 用抽出液</p> <p>RIDA Quick・大豆抽出液 (R7113) R7103 用抽出液</p> <p>グリアジンアッセイコントロール 3x1.5g (R7012) Trilogy 製</p> <p>大豆アッセイコントロール 3x2g (R7132) Trilogy 製</p>																				
キット内容	<p>マイクロプレート(96 ウェル 1 枚=8 ウェル 12 本)または(48 ウェル:8 ウェル 6 本)</p> <p>標準液 5-6 濃度各1本、酵素複合体液、基質液、発色液、反応停止液、バッファー、抗体液等</p> <p>Quick シリーズ: ストリップ、スポイト各 25 本、希釈バッファー1 本(グリアジン:チューブ 30 本)</p> <p>抽出液:大豆は含む、グリアジンは別途(拭き取り用は不要)</p>																				
目的・用途	各種アレルギー(タンパク)の定量分析ないしは定性スクリーニング																				
原理と検出限界	<p>マイクロプレート式 ELISA 法(競合法ないしはサンドイッチ法)</p> <p>Quick シリーズはイムノクロマト方式ストリップテスト</p> <table border="0"> <tr> <td>グリアジン</td> <td>検出限界 0.5ppm 定量限界 2.5ppm 標準液 0、5、10、20、40、80ppb</td> </tr> <tr> <td>Fast グリアジン</td> <td>検出限界 0.5-1ppm 定量限界 5ppm 標準液 0、10、20、40、80ppb</td> </tr> <tr> <td>Fast グリアジンセンシティブ</td> <td>検出限界 0.2ppm 定量限界 1.25ppm 標準液 0、2.5、5、10、20ppb</td> </tr> <tr> <td>競合法グリアジン</td> <td>検出限界 2.3ppm 定量限界 5ppm 標準液 0、2.5、5、10、20 μg/ml</td> </tr> <tr> <td>Quick グリアジン</td> <td>感度 2.2-3.1ppm、拭き取り 2 μg(ストリップテスト、標準液なし)</td> </tr> <tr> <td>βラクトグロブリン</td> <td>検出限界 0.12ppm 定量限界 5ppm 標準液 0、10、30、90、270、810ppb</td> </tr> <tr> <td>Fast エッグプロテイン</td> <td>検出限界 0.1ppm 定量限界 0.5ppm 標準液 0、0.5、1.5、4.5、13.5ppm</td> </tr> <tr> <td>Fast ピーナツ</td> <td>検出限界 0.13ppm 定量限界 2.5ppm 標準液 0、2.5、5、10、20ppm</td> </tr> <tr> <td>Fast ヘーゼルナッツ</td> <td>検出限界 1.5ppm 定量限界 2.5ppm 標準液 0、2.5、5、10、20ppm</td> </tr> <tr> <td>Fast アーモンド</td> <td>検出限界 1.2ppm 定量限界 2.5ppm 標準液 0、2.5、5、10、20ppm</td> </tr> </table>	グリアジン	検出限界 0.5ppm 定量限界 2.5ppm 標準液 0、5、10、20、40、80ppb	Fast グリアジン	検出限界 0.5-1ppm 定量限界 5ppm 標準液 0、10、20、40、80ppb	Fast グリアジンセンシティブ	検出限界 0.2ppm 定量限界 1.25ppm 標準液 0、2.5、5、10、20ppb	競合法グリアジン	検出限界 2.3ppm 定量限界 5ppm 標準液 0、2.5、5、10、20 μg/ml	Quick グリアジン	感度 2.2-3.1ppm、拭き取り 2 μg(ストリップテスト、標準液なし)	βラクトグロブリン	検出限界 0.12ppm 定量限界 5ppm 標準液 0、10、30、90、270、810ppb	Fast エッグプロテイン	検出限界 0.1ppm 定量限界 0.5ppm 標準液 0、0.5、1.5、4.5、13.5ppm	Fast ピーナツ	検出限界 0.13ppm 定量限界 2.5ppm 標準液 0、2.5、5、10、20ppm	Fast ヘーゼルナッツ	検出限界 1.5ppm 定量限界 2.5ppm 標準液 0、2.5、5、10、20ppm	Fast アーモンド	検出限界 1.2ppm 定量限界 2.5ppm 標準液 0、2.5、5、10、20ppm
グリアジン	検出限界 0.5ppm 定量限界 2.5ppm 標準液 0、5、10、20、40、80ppb																				
Fast グリアジン	検出限界 0.5-1ppm 定量限界 5ppm 標準液 0、10、20、40、80ppb																				
Fast グリアジンセンシティブ	検出限界 0.2ppm 定量限界 1.25ppm 標準液 0、2.5、5、10、20ppb																				
競合法グリアジン	検出限界 2.3ppm 定量限界 5ppm 標準液 0、2.5、5、10、20 μg/ml																				
Quick グリアジン	感度 2.2-3.1ppm、拭き取り 2 μg(ストリップテスト、標準液なし)																				
βラクトグロブリン	検出限界 0.12ppm 定量限界 5ppm 標準液 0、10、30、90、270、810ppb																				
Fast エッグプロテイン	検出限界 0.1ppm 定量限界 0.5ppm 標準液 0、0.5、1.5、4.5、13.5ppm																				
Fast ピーナツ	検出限界 0.13ppm 定量限界 2.5ppm 標準液 0、2.5、5、10、20ppm																				
Fast ヘーゼルナッツ	検出限界 1.5ppm 定量限界 2.5ppm 標準液 0、2.5、5、10、20ppm																				
Fast アーモンド	検出限界 1.2ppm 定量限界 2.5ppm 標準液 0、2.5、5、10、20ppm																				
所要時間	キット操作 約 1.5 時間~2.5 時間(Fast タイプ約 30 分、Quick グリアジン:5 分、Quick 大豆:10 分)																				
保存条件	(前処理操作は別途検体数による) 4~8℃																				

本品は食品衛生・環境等に関わる自主検査用キットであり、臨床検査等診断に用いることはできません。必ず取扱説明書等をご覧頂き、使用・保管・廃棄等の方法には充分ご注意ください。なお、価格・仕様など、内容を予告無く変更する場合があります。

アズマックス株式会社 <http://www.azmax.co.jp/> E-mail:sales@azmax.co.jp

東京営業所 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-2-10 Tel 03-6661-1090 Fax 03-6661-1091

**AZmax 食品・飼料・環境・農業 の検査キット**

<b>前処理</b>	<p><b>グリアジン:</b> エタノール 60%水で希釈ホモジナイズ、振とう 30 分、遠心分離後、上清を希釈  <b>Fast グリアジン:</b> エタノール 60%水で希釈ホモジナイズ、振とう 10 分、遠心分離後、上清を希釈  <b>Quick グリアジン:</b> エタノール 60%水で希釈ホモジナイズ、遠心分離  <small>※グリアジン抽出カクテル: R7006(105mL)、R7016(1000mL)          グリアジン抽出溶液: R7098(色なし 105mL)、R7099(赤色 105mL) 発売</small>  <b>βラクトグロブリン:</b> 希釈  <b>Fast ピーナッツ:</b> 破碎後バッファー抽出、遠心分離(ろ過)後、上清を希釈  <b>Fast エッグプロテイン:</b> 破碎後バッファーで振とう抽出、遠心分離後、希釈</p>
<b>操作</b>	<p>キットにより異なります。また、予告なく仕様変更される場合があります。必ずキット取扱説明書でご確認下さい。以下は参考例です。</p> <p><b>グリアジン:</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①各ウェルに試料(あるいは標準)100<math>\mu</math>L ずつ滴下し振とうする。</li> <li>② 室温で 30 分間インキュベート。ウェル内の液を廃棄後、洗浄バッファーで3度洗浄。</li> <li>③各ウェルに酵素複合体を 100<math>\mu</math>L ずつ滴下して振とうする。</li> <li>④ 室温で 30 分間インキュベート。ウェル内の液を廃棄後、洗浄バッファーで3度洗浄。</li> <li>⑤各ウェルに基質液・発色源液を 50<math>\mu</math>L ずつ滴下して振とうする。</li> <li>⑥ 室温で 30 分間インキュベート。</li> <li>⑦各ウェルに反応停止液を 100<math>\mu</math>L ずつ滴下して振とうする。</li> <li>⑧吸光度を測定する。標準液ウェルの吸光度から検量線をとリ、試料の濃度を換算定量する。</li> </ol> <p><b>Fast グリアジン、Fast アーモンド:</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①各ウェルに試料(あるいは標準)100<math>\mu</math>L ずつ滴下し振とうする。</li> <li>② 室温で 10 分間インキュベート。ウェル内の液を廃棄後、洗浄バッファーで3度洗浄。</li> <li>③各ウェルに酵素複合体を 100<math>\mu</math>L ずつ滴下して振とうする。</li> <li>④ 室温で 10 分間インキュベート。ウェル内の液を廃棄後、洗浄バッファーで3度洗浄。</li> <li>⑤各ウェルに基質液・発色源液を 50<math>\mu</math>L ずつ(Fast アーモンドでは発色基質液を 100<math>\mu</math>L)滴下して振とうする。</li> <li>⑥ 室温で 10 分間インキュベート。</li> <li>⑦各ウェルに反応停止液を 100<math>\mu</math>L ずつ滴下して振とうする。</li> <li>⑧吸光度を測定する。標準液ウェルの吸光度から検量線をとリ、試料の濃度を換算定量する。</li> </ol> <p><b>Quick グリアジン:</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①試験管に希釈液 500<math>\mu</math>L と試料 50<math>\mu</math>L を入れ、軽く振とうする。</li> <li>②テストストリップを入れ、5 分間静置後、バンドを観察する。2 本=陽性。          直接拭取り試験も可能です</li> </ol> <p>そのほかキットにつきましては別途お問合せ下さい。</p>
<b>その他必要 機器 試薬</b>	<p>マイクロプレート(ストリップ)用フォトメーター(450nm)、マイクロピペット、前処理抽出用器具          蒸留水。必要に応じ、バッファー類。詳細は取扱説明書をご覧下さい。</p>



1 取りも可能)

RID.



本品は食品衛生・環境等に関わる自主検査用キットであり、臨床検査等診断に用いることはできません。必ず取扱説明書等をご覧頂き、使用・保管・廃棄等の方法には充分ご注意ください。なお、価格・仕様など、内容を予告無く変更する場合があります。

**アズマックス株式会社** <http://www.azmax.co.jp/> E-mail:sales@azmax.co.jp

東京営業所 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-2-10 Tel 03-6661-1090 Fax 03-6661-1091